

甚目寺小学校のあゆみ

1872 (明治5)	8月 甚目寺義校(日新館)を設置
1887 (明治20)	尋常小学甚目寺学校
1906 (明治39)	町村合併により甚目寺村成立
1909 (明治42)	高等科を併置、甚目寺尋常高等小学校と改称
1910 (明治43)	上條尋常小学校を合併、西仮教場、東仮教場、萱津仮教場、上條仮教場の4か所で教授
1926 (大正15)	本校舎の新築が行われ、尋常科第4学年以上を収容し教授
1927 (昭和2)	2棟(6教室)増築
1932 (昭和7)	町制施行、甚目寺町立甚目寺尋常高等小学校と改称 講堂完成
1941 (昭和16)	甚目寺国民学校と改称
1947 (昭和22)	甚目寺町立甚目寺小学校と改称
1966 (昭和41)	鉄筋3階建校舎新築(現 北館)
1970 (昭和45)	鉄筋校舎増築(現 南館)
1973 (昭和48)	南小学校新設(分離) 萱津分校廃校
1975 (昭和50)	プール竣工
1976 (昭和51)	東小学校新設(分離) 森春分校廃校
1978 (昭和53)	体育館竣工
1980 (昭和55)	西小学校新設(分離)
1987 (昭和62)	憩いの広場植樹
1991 (平成3)	温室新設
1994 (平成6)	校舎大規模改修工事 海部地方教育事務協議会委嘱研究協議会 「目を輝かせ、自ら学ぶ子の育成」—算数科、生活科、特別活動を通して—
1998 (平成10)	北館2階にコンピュータ教室を設置
2001 (平成13)	小笠原登博士についての授業始まる
2002 (平成14)	北館1階西に図書室改装 中庭東にピオガーデン完成
2003 (平成15)	インターネット配線
2005 (平成17)	愛・地球博見学 波の会ストーリーテリング始まる 学校安全優良学校候補校実地審査
2007 (平成19)	甚目寺説教源氏節公演始まる
2010 (平成22)	校内LAN敷設 3町(甚目寺・美和・七宝)合併により、あま市立甚目寺小学校と改称
2012 (平成24)	創立140周年 グリーンカーテン設置(ナツツタ) ユネスコスクールに登録
2013 (平成25)	飛散防止フィルム貼付 校舎塗装工事
2014 (平成26)	県道徳教育研究推進校 プール改修工事 エコキャップアート(学年キャラクター) ESD子ども会議(名古屋市)に参加
2015 (平成27)	ESDパワーアップ交流会(東京・八名川小学校)にて実践報告 岐阜県養老町立広幡小学校との交流始まる
2017 (平成29)	グリーンカーテン更新(琉球アサガオ) 体育館吊り天井除去等改修工事
2018 (平成30)	学校運営協議会設置 海部地方教育事務協議会委嘱研究協議会 「人とかかわりを大切に、進んで行動できる児童の育成」 —ESDの視点に立った教育活動を通して—

甚目寺小学校歌

甚目寺小学校の校歌の歴史は古く、ほぼ創立当時のものが現在も使われています。ただ、旧甚目寺町の人口増加に伴い「住へる人の数〇〇人」の歌詞は変化してきました。現在の歌詞は「四万」ですが、当初の詞は、「五千」で歌われていました。(その後、「八千」「九千」「一万」「二万」「三万」そして現在の「四万」と変化)
平成22年(2010年)3月3日町(七宝町、美和町、甚目寺町)が合併して「あま市」となりましたが、今後は、甚目寺地区の人口にあわせて歌詞を変えていきます。

作詞 山田時治
作曲 作者不詳

- 濃尾平野に地を占めて
住まえる人の数四万
名は世に高き塔の堂
誉れはひびく鐘楼の
推古の御代の昔より
栄はしるき我が里ぞ
- そよぐ稲葉に土地開け
上がる煙に家は富み
人の心はおだやかに
一家の如く親しめり
衣食は足りて礼を知る
我が里たれか愛せざる

※ 平成18年(2006年)より歌われている歌詞

平成30年度

学校要覧



平成24年12月21日 登録



【校章制定の由来】

1887年(明治20)11月、時の文部大臣森有礼が愛知県県の学事を巡視する途中、前ヶ須駅(現弥富市)において出迎えた高等小学校児童の隊列運動と唱歌を聞かれ、感動のあまり手持ちの20金を当時の海西郡の郡長横田氏に下された。これを記念して男子には森の字の入った帽章を女子には賞碑を作って身につけさせた。

あま市立甚目寺小学校

所在地 490-1111 あま市甚目寺寺西40番地

Tel (052) 444-0040 Fax (052) 444-9640

Mail : sho_jimokuji@city.ama.ed.jp

http://www.city.ama.ed.jp/sho_jimokuji/

児童数・学級数

平成30年5月1日現在

学年	男子	女子	合計	学級数
1年	35	45	80	3
2年	46	54	100	3
3年	43	61	104	3
4年	46	62	108	3
5年	52	49	101	3
6年	70	48	118	3
特別支援	18	10	28	5
合計	310	329	639	23



七宝焼プレート
「ふるさとじもくじ」



ヤマトタマムシ
の生息地

学校経営方針

○楽しい・美しい学校

- ・ 自主的な活動や体験的活動を通して、児童が学ぶこと、友達といることを楽しいと感じる教育活動
- ・ 自然との共生や命を育むことの美しさにふれることができる教育活動の実践による児童の感性の向上

○温かで活力ある教職員集団

- ・ 児童を励まし、豊かな愛情をもって児童の理解と支援ができる教職員
- ・ 教育に喜びと生きがいを感じ、自己の健康管理にも努め、人格と指導力の向上をめざし、研さんを積む教職員

○家庭・地域に愛される学校

- ・ 保護者・地域の人々が通わせたいと思うような学校
- ・ 地域の特色を教材化したり、地域の人材を活用したりして、地域とともに歩む開かれた学校

校訓 善く生きる子

ESDの視点に立った教育活動
(ユネスコスクール)
「ふるさと甚目寺 かかわる つたえる つながる」

人権教育を基盤

あいちの教育ビジョン2020

あま市教育立市プラン

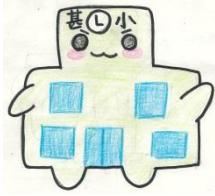
- ・ 学校の教育力を高め、確かな学力を習得
- ・ 人に思いやりを持ち、共に生きる
- ・ 地域に密着した学校
- ・ 特色ある学校

コミュニティ・スクール

- ・ 学校と地域が情報を共有
- ・ 学校代表・家庭代表・地域代表
- ・ 組織的な地域との連携



環境にやさしい
グリーンカーテン



甚小オリジナルキャラ
クター じんちゃん

心身を鍛え、たくましく生きる子

望ましい生活習慣づくりと心身の健康を適切に管理する資質や能力を身につける

- ・ 楽しい体育の実践
- ・ 健康教育
- ・ 食育 栄養指導
- ・ 特別活動



運動会



マラソン大会

自ら学び、自ら考え、主体的に行動する子

自分の考えをまとめ相手にわかりやすく表現することを重視し、学んだことを活用できるようにする

- ・ 話し合い活動
- ・ 問題解決的な学習
- ・ 体験的な学習
- ・ T T 指導 少人数指導



話し合い活動

総合学習発表会

自らを律し、心豊かに生活する子

自他の人権を尊重する意識とコミュニケーション能力の向上を図る

- ・ 道徳教育
- ・ 図書館教育(読書活動)
- ・ キャリア教育
- ・ 児童会活動



甚小まつり



図書集会

家庭・地域との連携



図書ボランティア



おやじの会



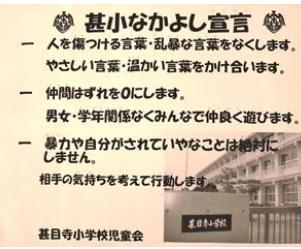
スクールガード



家庭教育学級



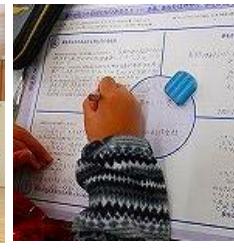
縄リンピック



甚小なかよし宣言(児童会)



歌声集会



ドリームマップ(4年)



ハッピートーク
トレーニング(5年)



ユネスコスクール交流会

ESDカレンダーに基づく地域とつながる活動



お花宅配便(1年)



作ったリースを届ける(2年)



デイケアセンター訪問(3年)



福田川清掃活動に参加(4年)



地元の産業について学習(5年)



節分会に参加(6年)